

申請書記載時の注意点

① 申請者の代表者職氏名欄に“職名”の記載がない。

○→申請者が法人の理事長等である場合、氏名の前に必ず“職名”を記載してください。

② 申請する施設名や金額の内訳の記載がない。

○→今回の補助金は、施設ごとに上限金額が異なります。

・申請する施設名とその類型※1

・申請金額の内訳（施設／事業でいくらか）※2

を必ず記載してください。記載が漏れている場合には、確認のご連絡をさせていただきます場合があります。

※1 園名（〇〇保育園等）と施設類型（認可保育所等）を記載してください。

※2 申請金額に基づいて審査し、交付決定を行うため、施設分と事業分でそれぞれいくら申請したのかわかるようにしていただく必要があります。

▼以下の点線部分の記載漏れが非常に多くなっています。▼

2 申請金額

¥ 1,500,000.-

(対象施設・事業)

〇〇保育園（認可保育所） ¥ 500,000.-

延長保育事業 ¥ 500,000.- / 一時預かり事業 ¥ 500,000.-

申請書記載例

第1号様式（第7条第2項）

令和2年11月▲▲日

（申請先）
横浜市長

（申請者）
法人名 ○○法人▲▲▲

所在地 横浜市中区○○一■

① 代表者職氏名 理事長 横浜 太郎

印

新型コロナウイルス感染拡大防止対策事業補助金交付申請書

横浜市新型コロナウイルス感染拡大防止対策事業補助金交付要綱に基づき、次のとおり新型コロナウイルス感染拡大防止対策事業補助金の交付を受けたいので、関係書類を添えて申請いたします。

- 補助事業の内容（項目に○を付ける）
 - 感染症拡大防止のための備品等の購入経費（○）
 - 施設・事業の消毒等の経費（○）
 - 感染症予防の広報・啓発に係る経費（ ）
 - 職員が感染症対策の徹底を図りながら業務を継続的に実施していくために必要な経費（ ）
 - その他感染症拡大防止に係る経費（ ）

2 申請金額

¥ 1,500,000.-

（対象施設・事業）

② ○○保育園（認可保育所） ¥500,000.-

延長保育事業 ¥500,000.- / 一時預かり事業 ¥500,000.-

~~3 支援の単位数（放課後児童健全育成事業のみ記入）~~

（担当者）

職氏名 ○○ ○○

連絡先 △△△-●●●●